

人権擁護委員に 宮内昭治さんが再任

法務大臣の委嘱により、
4月1日付けで宮内昭治
さん（萩園）が人権擁護
委員に再任されました。

人権擁護委員は、毎日の
暮らしの中で起こる人権
に関するさまざまな問題
を解決するため、皆さんの
相談に応じています。

相談は無料で、相談内容についての秘密は守られます
ので、お気軽にご相談ください。



▲宮内昭治さん

危険業務従事者叙勲

【消防功労】

昭和41年、旭市消防団
常備部に消防士として就
いて以来、退職するまで
の37年余りにわたり市民
の生命、身体および財産
を火災等の災害から守る
ため消防業務に精励する
とともに、消防力の強化
にも尽力されるなど、消
防の発展と社会公共の福
祉の増進に寄与されまし
た。



瑞宝単光章

石毛弘文さん

65歳（二）

旭市産の花を使ってフラワーアレンジメント

親子で花体験

多くの種類
と優れた品質
で、全国でも
有名な旭市の
花き。そんな
花きをもっと
地元の人に知っ
てもらおうと、
3月30日に花
の交流事業
「親子で花体
験」が開かれ
ました。参加
したのは市内
外の親子連れ
ら13組35人。

さっそく生産農家のハウスを訪れ、色とりどりに咲く花
を見学しました。その後、ふれあいセンターに移動し、
市内で生産された花を使ってフラワーアレンジメントや
寄せ植えに挑戦。できあがった作品をおみやげに、1日
たっぷり、旭市産の花を堪能しました。



◀いろいろな花を使ってフラワーアレンジメント

来場者には おもちも配布

海上かあちゃん市



▲早朝から賑わう朝市

生産者と消費者が直接ふれあえることで人気の海上か
あちゃん市。その発足16周年を記念した朝市が4月13日
に「Aちばみどり旧嚶鳴支店広場」で開かれ、旬の食材や
手作りの加工品などを求める大勢の人で賑わいました。
また、この日用意されたつくたておもちの無料配布にも
長い列ができ、手にしたやわらかなおもちをおいしそう
にほおばる姿も見られました。

春を告げる伝統の舞

鎌数の神楽

3月27日、28日の2日間、鎌数伊勢大神宮で行われた
春の例大祭。五穀豊穡を願って伝統ある神楽の舞が披露
され、訪れた人たちを楽しませてくれました。後継者不
足が心配される神楽。太鼓をたたくのも稚児舞を卒業し
た女の子たちです。そんな中、「神楽を舞う父親に憧れ
て初舞台をふむ中学生がいるんです！」と嬉しそうに話
す神主さん。親と子、地域みんなで春の伝統行事を支え
る姿がみられました。



▲猿田彦と奥で太鼓をたたく女の子